

第 150 回日本医学放射線学会 北日本地方会

第 95 回日本核医学会 北日本地方会

北海道大学開催

2024 年 6 月 22 日（土）

当番世話人

北海道大学大学院医学研究院  
放射線科学分野画像診断学教室

工藤 與亮

## 大会スケジュール

| 時間/会場       | 第1会場<br>フラテホール                   | 第2会場<br>百年記念館           | 第3会場<br>大研修室 | 特別会議室                          |
|-------------|----------------------------------|-------------------------|--------------|--------------------------------|
| 8:50- 8:55  | 開会の挨拶 <sup>1</sup>               |                         |              |                                |
| 8:55-11:50  | 一般演題 診断                          | 8:55-10:25<br>一般演題 治療   |              |                                |
|             |                                  | 10:30-11:45<br>一般演題 核医学 |              |                                |
| 12:00-12:50 |                                  |                         | ランチョンセミナー    |                                |
| 13:00-13:30 |                                  |                         |              | 13:00-13:30<br>日本医学放射線<br>世話人会 |
| 13:30-13:40 |                                  |                         |              | 13:30-14:00<br>日本核医学会<br>世話人会  |
| 13:40-16:55 | デビューセッション                        |                         |              |                                |
| 17:00-18:00 | イブニングセミナー                        |                         |              |                                |
| 18:00-18:05 | 北日本地方会<br>事業計画と会計報告 <sup>2</sup> |                         |              |                                |
| 18:05-18:10 | 閉会の挨拶 <sup>3</sup>               |                         |              |                                |
| 18:30-20:30 |                                  | 懇親会                     |              |                                |

<sup>1</sup>開会の挨拶：当番世話人 工藤與亮（北海道大学）

<sup>2</sup>北日本地方会 事業計画と会計報告：神宮啓一（東北大学）

<sup>3</sup>閉会の挨拶：当番世話人 工藤 與亮（北海道大学）

## ご案内

- 1) 学会の開催ならびに参加受付は6月22日(土)午前8時からとなります。参加受付は北海道大学医学部1階フラテホール(第一会場)前にございます。
- 2) 今大会では指導者講習会、領域講習会は開催いたしません。
- 3) 学会参加費は5000円になります。また、懇親会参加費は3000円になります。登録に関しては次ページ(学会および懇親会参加登録につきまして)をご参照ください。
- 4) 日本医学放射線学会北日本地方会および日本核医学会北日本地方会のいずれも年会費徴収はございません。
- 5) 懇親会は18時半より開始予定です。
- 6) 一般演題、デビューセッションともに発表時間は口演7分、討論3分です。デビューセッションでは、最初に簡単な自己紹介を加えてください。
- 7) 発表はすべてPCプレゼンテーションで行っていただきます。
- 8) 発表者は抄録の提出をお願いいたします。400字以内で演題名・所属・発表者・抄録の順で記載し、6月29日(土)までにテキスト形式またはWordファイルにてお送りください。発表者に送付方法に関してのご連絡をさせていただきますので、その内容に従っていただければ幸いです。
- 9) 座長の先生はセッション開始の10分前までに会場にお入りいただき、座長席の近くで待機をお願いいたします。
- 10) ランチョンセミナーでは軽食を用意いたします。
- 11) 世話人会は北海道大学医学部2階、特別会議室にて行います。  
開始時間にご注意ください。  
日本医学放射線学会北日本地方会 13:00~13:30  
日本核医学会北日本地方会 13:30~14:00

## 学会参加登録および懇親会参加登録につきまして

### 1) 学会参加登録および学会参加費（5000 円）のお支払い

以下の登録サイトより参加登録および参加費のお支払いをお願いします。URL あるいは QR コードのどちらからでもアクセス可能です。

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/6653f4c1e66ca72667d82ff0](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6653f4c1e66ca72667d82ff0)



### 2) 懇親会の参加登録および懇親会参加費（3000 円）のお支払い

以下の登録サイトより参加登録および参加費のお支払いをお願いします。URL あるいは QR コードのどちらからでもアクセス可能です。

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/6653f6b4e66ca726657ecdab](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6653f6b4e66ca726657ecdab)



- 3) 上記のサイトからご登録いただくことで、QR コードが発行されます。当日の参加受付にて QR コードの読み取りを行い、ネームカードと参加証をお渡しいたします。なお、学会参加登録、懇親会の参加登録でそれぞれ別々の QR コードが発行されますのでご注意ください。

## ご発表の概要

- 1) 会場にご用意する PC の OS は Windows 10 です。ソフトウェアは Microsoft Power Point 2019 です。Mac はご用意しておりません。
- 2) ご発表のプレゼンテーションファイルの受付に関しては、ご発表者の先生方へ学会事務局からメールで詳細に関するご連絡が届きます。そちらに従っていただければ幸いです。
- 3) 映像はプロジェクター1面投影になります。演題には発表用 PC、マウス、レーザーポインターをご準備いたします。ご発表の際、スライド 1 枚目が表示された状態にいたしますので、それ以降の進行は演者自身で操作してください。

会場案内図



北海道大学  
医学部医学科  
大学院医学院  
大学院医理工学院  
大学院医学研究院

(2023年3月1日現在)

Webサイトはこちら



交通のご案内



〒060-8638 北海道札幌市北区北15条西7丁目  
TEL:011-716-2111 (北海道大学代表) FAX:011-717-5286



札幌駅下車  
徒歩約 20分



南北線  
北12条駅下車  
徒歩約 10分  
北18条駅下車  
徒歩約 10分

東豊線

北13条東駅下車  
徒歩約 15分



札幌駅北口バスのりばから乗車  
中央バス在田線 01・03・04  
北大病院前下車：徒歩約 3分



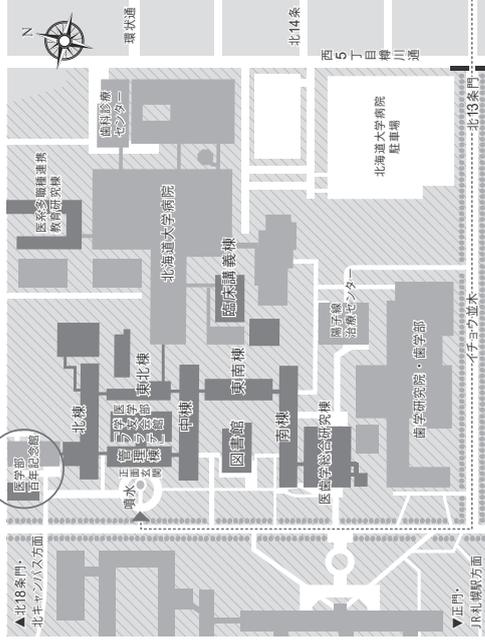
新千歳空港から  
札幌駅まで

JR利用 約 40分  
バス利用 約 80分

交通のご案内



敷地内のご案内



北13条門からイチヨウ並木を通り、T字路を右折。  
噴水のあるロータリーが目印です。  
管理棟に受付がありますのでお問合わせください。



# 発表演題プログラム

★：卒後 15 年以下（優秀演題賞対象）

一般演題 診断（第 1 会場 フラテホール）

8:55-9:35 診断 1 心臓・血管 座長 大田英揮（東北大学・放診）

診 1-1 左心耳に発生した心臓平滑筋腫の一例★

坂下仁菜<sup>1</sup>、対馬史泰<sup>1</sup>、小澤天祐<sup>1</sup>、齋藤佳南<sup>1</sup>、工藤珠星<sup>1</sup>、松橋周一<sup>1</sup>、石本優香<sup>1</sup>、  
梅村芳史<sup>1</sup>、笠井星良<sup>1</sup>、佐々木美穂<sup>1</sup>、松山寛<sup>1</sup>、辰尾宗一郎<sup>1</sup>、飯田沙野<sup>1</sup>、掛田紗知<sup>1</sup>、  
藤田大真<sup>1</sup>、掛端伸也<sup>1</sup>、三浦弘行<sup>1</sup>、黒瀬顕<sup>2</sup>、近藤慎浩<sup>3</sup>、掛田伸吾<sup>1</sup>

<sup>1</sup>弘前大学 放射線診断学講座

<sup>2</sup>弘前大学 病理診断学講座

<sup>3</sup>弘前大学 胸部心臓血管外科学講座

診 1-2 左室心尖部瘤を来した左室二腔症の一例

鈴木美知子<sup>1</sup>、折居誠<sup>1</sup>、佐々木諒<sup>2</sup>、千葉工弥<sup>2</sup>、菅原毅<sup>2</sup>、内村洋平<sup>3</sup>、森野禎浩<sup>4</sup>、吉岡邦浩<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岩手医科大学 放射線医学講座

<sup>2</sup>岩手医科大学 中央放射線部

<sup>3</sup>八戸赤十字病院 循環器内科

<sup>4</sup>岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野

診 1-3 圧縮センシングを併用した血管壁イメージングの椎骨動脈の CNR 比較に関する検討（第 2 報）

平賀利匡、菅井康大、松枝怜、小松正典、森谷洋介、伊勢元晴、大原紳、滝澤一穂、小畑淑恵、  
鈴木啓介、紺野義浩、豊口裕樹、桐井一邦、鹿戸将史

山形大学医学部 放射線医学講座

診 1-4 当院における腹腔動脈解離 20 例の臨床的検討★

土橋大樹、齋藤博哉、松田律史、高柳歩、川内健太郎、丸山晃慶、上條那緒子、伊藤和夫  
札幌東徳洲会病院 放射線診断科

9:40-10:20 診断2 胸部・骨軟部 座長 石川浩志（新潟大学・放診）

診 2-1 キャベツにより窒息をきたした2例

壺井匡浩、高橋祐輝、太田瑛梨、遠藤成

大崎市民病院

診 2-2 当院における間質性肺炎の集学的検討(MDD)の経験★

斉藤美季<sup>1</sup>、沖崎貴琢<sup>1</sup>、上枝翔<sup>2</sup>、吉田一平<sup>1</sup>、渡邊尚史<sup>1</sup>、石戸谷俊太<sup>1</sup>、大屋明希子<sup>1</sup>、

戸田雅博<sup>1</sup>、藤谷淳<sup>1</sup>

<sup>1</sup>旭川医科大学病院 放射線科

<sup>2</sup>函館市医師会病院 放射線科

診 2-3 当院での MR bone image (oZTEo)の使用経験★

佐藤友規、常陸真、間島一浩

竹田綜合病院

診 2-4 腫瘍性骨軟化症の原因腫瘍の特定に FGF23 全身静脈サンプリングが有用であった1例

中山学<sup>1</sup>、及川茂夫<sup>1</sup>、関澤琢郎<sup>1</sup>、及川朋美<sup>1</sup>、石川一郎<sup>1</sup>、千葉裕子<sup>1</sup>、水野恵子<sup>1</sup>、橋本洋<sup>2</sup>、  
千場良司<sup>3</sup>

<sup>1</sup>岩手県立中央病院 放射線診断科

<sup>2</sup>岩手県立中央病院 糖尿病・内分泌内科

<sup>3</sup>岩手県立中央病院 病理診断科

10:25-11:05 診断3 肝・腸管 座長 豊口裕樹（山形大学・放診）

診3-1 肝外膨張性発育を呈したFNHの1例★

村澤映見佳<sup>1</sup>、大高葵<sup>2</sup>、澤田俊哉<sup>3</sup>、衛藤武<sup>4</sup>、小松田智也<sup>5</sup>、山中有美子<sup>6</sup>、石田秀明<sup>6</sup>、  
榎本克彦<sup>7</sup>、石井透<sup>6</sup>、宮澤秀彰<sup>3</sup>、宮内孝治<sup>8</sup>

<sup>1</sup>秋田大学医学部附属病院 放射線科

<sup>2</sup>由利組合総合病院 放射線科

<sup>3</sup>秋田赤十字病院 消化器外科

<sup>4</sup>能代病院 消化器内科

<sup>5</sup>秋田赤十字病院 緩和ケア内科

<sup>6</sup>秋田赤十字病院 消化器内科

<sup>7</sup>秋田赤十字病院 病理診断科

<sup>8</sup>秋田赤十字病院 放射線科

診3-2 診断に苦慮したBudd-Chiari症候群の一例★

岡村実幸<sup>1</sup>、工藤京平<sup>1</sup>、植松功<sup>1,2</sup>、上石崇史<sup>1,2</sup>、小市裕太<sup>1</sup>、鈴木純<sup>1</sup>、飯嶋由紀<sup>1</sup>、  
白瀧浩明<sup>1</sup>、寺江聡<sup>1</sup>、小野雄司<sup>3</sup>

<sup>1</sup>市立札幌病院 放射線診断科

<sup>2</sup>北海道大学病院 放射線診断科

<sup>3</sup>市立札幌病院 消化器内科

診3-3 小腸固定不全の一例★

小柳加菜子<sup>1</sup>、堀井陽祐<sup>1</sup>、石川浩志<sup>1</sup>、滝沢一泰<sup>2</sup>

<sup>1</sup>新潟大学 放射線診断科

<sup>2</sup>新潟大学 消化器外科

診3-4 腸閉塞の虚血診断におけるdual-energy CTの有用性

松田雅純、佐藤朋親、菅原大地、村田敏樹、村澤映見佳、大谷隆浩、森菜緒子

秋田大学 放射線科

11:10-11:50 診断4 腎泌尿器 座長 坂本圭太（北海道大学・放診）

診4-1 腎細胞癌の胆嚢転移の一例★

眞島隆成<sup>1</sup>、加藤扶美<sup>1,4</sup>、三橋公美<sup>2</sup>、中西勝也<sup>3</sup>、吉川裕幸<sup>1</sup>

<sup>1</sup>JCHO 札幌北辰病院 放射線診断科

<sup>2</sup>JCHO 札幌北辰病院 泌尿器科

<sup>3</sup>JCHO 札幌北辰病院 病理診断科

<sup>4</sup>自治医科大学付属さいたま医療センター 放射線科

診4-2 副腎癌に似た画像所見を呈した原発性副腎髄膜腫の一例★

辰尾小百合<sup>1</sup>、辰尾宗一郎<sup>2</sup>、対馬史泰<sup>2</sup>、三浦佑規<sup>3</sup>、岡本哲平<sup>3</sup>、畠山真吾<sup>3</sup>、黒瀬顕<sup>4</sup>、掛田伸吾<sup>2</sup>

<sup>1</sup>弘前総合医療センター 放射線科

<sup>2</sup>弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座

<sup>3</sup>弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

<sup>4</sup>弘前大学大学院医学研究科 病理診断学講座

診4-3 前立腺粘液腺癌の一例★

原嶋十考、野口聡、若林直人、田中七、七戸柳絵、坂井互、南部敏和、原林透、桑原健、松野吉宏

北海道癌がんセンター 放射線診断科

診4-4 小児の会陰部腫瘍の一例

後藤紫<sup>1</sup>、石川浩志<sup>1</sup>、高村佳緒里<sup>2</sup>、木下義晶<sup>3</sup>、小林隆<sup>3</sup>、荒井勇樹<sup>3</sup>

<sup>1</sup>新潟大学医学部 放射線医学教室

<sup>2</sup>新潟大学医学部 臨床病理学分野

<sup>3</sup>新潟大学大学院 小児外科学教室

一般演題 治療（第2会場 百年記念館）

9:10-9:40 治療1 骨盤 座長 染谷正則（札幌医科大学・放治）

治1-1 MR リニアックによる前立腺定位照射における前立腺体積変化の可視化・検討

★

鈴木友、梅澤玲、山本貴也、高橋紀善、岸田桂太、尾股聡、原田日南子、関康宏、奥田晋作、  
中野鴻、内海聡太、平野成有、神宮啓一

東北大学病院 放射線治療科

治1-2 当院における骨盤骨への緩和照射の治療成績★

青木友希、山品将祥、中島香織、沖崎貴琢

旭川医科大学 放射線科

治1-3 悪性股関節屈曲不全症候群(Malignant hip flexion failure syndrome)：新たな疾患概念の提案及び放射線治療に対する反応

石川陽二郎、寺村聡司、伊藤謙吾、山田隆之

東北医科薬科大学 放射線医学

9:45-10:25 治療2 脳・頭頸部・腹部 座長 梅澤玲（東北大学・放治）

治 2-1 視神経髄膜腫に対して強度変調放射線治療を施行した1例★

高橋周平<sup>1</sup>、西岡健太郎<sup>1</sup>、小泉富基<sup>1</sup>、檜垣朔<sup>1</sup>、宮崎智彦<sup>1</sup>、打浪雄介<sup>1</sup>、森崇<sup>1</sup>、田村昌也<sup>2</sup>、青山英史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北海道大学病院 放射線治療科

<sup>2</sup>北海道大学病院 医学物理部

治 2-2 Radixact の頭頸部 VMAT プランの輪郭入力は RayStation の Script 機能によってどこまで簡易化できるか？

廣瀬勝己、佐藤まり子、長尾浩平、松橋周一、田中円葵、藤岡一太郎、畑山佳臣、青木昌彦  
弘前大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学講座

治 2-3 当院における膵癌重粒子線治療の実際：適応判断について★

原田麻由美<sup>1</sup>、森谷洋介<sup>1</sup>、植松健<sup>1</sup>、小野崇<sup>1</sup>、赤松妃呂子<sup>1</sup>、萩原靖倫<sup>1</sup>、市川真由美<sup>1</sup>、佐藤啓<sup>1</sup>、川城壮平<sup>2</sup>、矢野菜津子<sup>3</sup>、岩井岳夫<sup>4</sup>

<sup>1</sup>山形大学医学部 放射線医学講座放射線腫瘍学分野

<sup>2</sup>神奈川県立がんセンター 放射線治療

<sup>3</sup>日本海総合病院 放射線治療科

<sup>4</sup>山形大学医学部 重粒子線医学講座

治 2-4 膵癌に対する S-1 併用陽子線治療の遡及的解析★

小泉富基<sup>1</sup>、加藤徳雄<sup>1</sup>、打浪雄介<sup>1</sup>、川本泰之<sup>2</sup>、中村透<sup>3</sup>、阿保大介<sup>4</sup>、金平孝博<sup>5</sup>、高尾聖心<sup>5</sup>、檜垣朔<sup>1</sup>、宮崎智彦<sup>1</sup>、高橋周平<sup>1</sup>、田口大志<sup>1</sup>、青山英史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北海道大学病院 放射線治療科

<sup>2</sup>北海道大学病院 腫瘍センター

<sup>3</sup>北海道大学病院 消化器外科II

<sup>4</sup>北海道大学病院 放射線診断科

<sup>5</sup>北海道大学病院 医学物理部

一般演題 核医学（第2会場 百年記念館）

10:30-11:00 核医学1 脳・心臓 座長 高浪健太郎（東北大学・放診）

核 1-1 トランスサイレチン型心アミロイドーシスにおけるピロリン酸シンチグラフィ側面プラナー像の有用性：PYP 陽性症例と心プールによる偽陽性症例の検討

石井士朗、小檜山歩那美、福島賢慈、原純子、末永博紀、菅原茂耕、齊藤優見、八巻杏奈、遠藤吉樹、穂積宏俊、柳沼佑基、渡邊宏剛、山國遼、黒岩大地、長谷川靖、関野啓史、伊藤浩  
福島県立医科大学 放射線医学講座

核 1-2 SPECT 単体機における Segmentation with Scatter and Photopeak Window Data for Attenuation Correction（SSPAC）法を用いた負荷心筋血流 SPECT 減弱補正の試み

福島賢慈、石井士朗、樵勝行、山國遼、矢部重徳、関野啓史、末永博紀、長谷川靖、伊藤浩  
福島県立医科大学 放射線医学講座、放射線部

核 1-3 O-15 標識ガス定常吸入法における参照部位を用いた脳循環代謝諸量の無採血定量法の開発

伊藤浩<sup>1</sup>、山國遼<sup>1</sup>、石井士朗<sup>1</sup>、関野啓史<sup>1</sup>、黒岩大地<sup>1</sup>、末永博紀<sup>1</sup>、渡邊宏剛<sup>1</sup>、柳沼佑基<sup>1</sup>、小檜山歩那美<sup>1</sup>、蛭田まほり<sup>1</sup>、穂積宏俊<sup>1</sup>、原純子<sup>1</sup>、遠藤吉樹<sup>1</sup>、八巻杏奈<sup>1</sup>、齋藤優見<sup>1</sup>、長谷川靖<sup>1</sup>、福島賢慈<sup>1</sup>菅原茂耕<sup>2</sup>、岡本祥三<sup>2</sup>、志賀哲<sup>2</sup>、織内昇<sup>2</sup>

<sup>1</sup>福島県立医科大学 放射線科

<sup>2</sup>福島県立医科大学 核医学科

11:05-11:45 核医学 2 腫瘍・炎症 座長 渡邊史郎（北海道大学・核医学）

核 2-1 神経内分泌腫瘍に対する Lu-177 DOTATATE 治療における In-111 Pentetreotide SPECT/CT の情報を利用した放射線治療病室への隔離期間の予測★

若林直人<sup>1,3</sup>、渡邊史郎<sup>2,3</sup>、平田健司<sup>2,3</sup>、木村理奈<sup>3</sup>、竹中淳規<sup>2,3</sup>、石井宙史<sup>2,3</sup>、坂井亙<sup>1</sup>、南部敏和<sup>1</sup>、工藤與亮<sup>3</sup>

<sup>1</sup>北海道がんセンター 放射線診断科

<sup>2</sup>北海道大学病院 核医学診療科

<sup>3</sup>北海道大学大学院医学研究院 画像診断学教室

核 2-2 sIL-2R 高値、悪性リンパ腫として FDG PET/CT が行われ、大型血管炎が判明した 3 例

三浦弘行、対馬史泰、掛端伸也、藤田大真、飯田沙野、掛田伸吾

弘前大学 放射線診断科

核 2-3 膝頭部 intraductal oncocytic papillary neoplasm ～ FDG PET を施行した一例★

切田薫平<sup>1</sup>、村上圭吾<sup>2</sup>、知花信<sup>1</sup>、外山由貴<sup>1</sup>、齊藤美穂子<sup>1</sup>、高浪健太郎<sup>1</sup>、高瀬圭<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大学病院 放射線診断科

<sup>2</sup>東北大学 病態病理学

核 2-4 TACE 後に肝実質の区域性高集積を認めたが、炎症性変化と考えて経過観察し得た一例★

阿部未玲<sup>1</sup>、外山由貴<sup>1</sup>、齊藤美穂子<sup>1</sup>、高浪健太郎<sup>1</sup>、佐野晃俊<sup>2</sup>、高瀬圭<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大学病院 放射線診断科

<sup>2</sup>東北大学病院 消化器内科

## デビューセッション（第1会場 フラテホール）

13:40-14:20 デビュー1 診断（IVR）座長 高瀬圭（東北大学・放診）

D1-1 気管支動脈肺動脈瘻に起因する気管支動脈瘤に対して塞栓術を行った2例

佐藤章広、小黒草太、白崎琢磨、宮地洋佑、丹内啓允、鎌田裕基、樋口慧、益田淳朗、  
高木英誠、太田英揮、高瀬圭  
東北大学病院 放射線診断科

D1-2 頸部及び縦隔血腫に対して血管内塞栓をおこなった一例

川村明生、柳垣聡、松浦智徳、佐谷望、佐藤友美、加賀谷由里子、俵原健太、山田隆之  
東北医科薬科大学病院 放射線科

D1-3 腹部領域におけるリンパ管造影の検討

水沼漱介<sup>1</sup>、平松一秀<sup>1</sup>、高邑明夫<sup>1</sup>、松ヶ瀬安邦<sup>2</sup>、光部兼六郎<sup>3</sup>、野崎綾子<sup>3</sup>

<sup>1</sup>旭川厚生病院 放射線科

<sup>2</sup>旭川厚生病院 泌尿器科

<sup>3</sup>旭川厚生病院 産婦人科

D1-4 脾動静脈及び肝内門脈静脈シャントを伴う肝性脳症に対し脾動静脈シャント閉塞術が有効であった一例

石川喜一郎、今井茂樹、川倉健治、井上崇、宮川恵子  
総合南東北総合病院 放射線診断科

14:25-15:05 デビュー2 診断（体幹部）座長 森菜緒子（秋田大学・放診）

D2-1 骨病変を契機に診断された Echinococcosis の1例

富樫伶衣<sup>1</sup>、木村理奈<sup>1</sup>、金谷本真<sup>1</sup>、上石崇史<sup>1</sup>、加藤大祐<sup>1</sup>、西岡典子<sup>1</sup>、常田慧徳<sup>1</sup>、  
吉川仁人<sup>1</sup>、坂本圭太<sup>1</sup>、吉河亨<sup>2</sup>、高橋練也<sup>3</sup>、清水智弘<sup>3</sup>、工藤與亮<sup>4</sup>

<sup>1</sup>北海道大学病院 放射線診断科

<sup>2</sup>JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 放射線科

<sup>3</sup>北海道大学大学院医学研究院 整形外科学教室

<sup>4</sup>北海道大学大学院医学研究院 画像診断学教室

## D2-2 正常妊娠初期に卵巣出血を合併した一例

岸部丞<sup>1</sup>、野口輝<sup>1</sup>、藪崎哲史<sup>1</sup>、三國史嵩<sup>2</sup>、山田恭子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>苫小牧市立病院 放射線科

<sup>2</sup>苫小牧市立病院 産婦人科

## D2-3 上行結腸・両腎・膀胱に病変を認めたマラコプラキア症の一例

興石泰樹、松倉理佳子、掛端伸也、掛田伸吾

八戸市立市民病院 放射線科

弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座

## D2-4 乳癌術後に局所胸壁/残存乳房辺縁に発生した骨外性骨肉腫の1例

野口聡<sup>1</sup>、若林直人<sup>1</sup>、原嶋十考<sup>1</sup>、南部敏和<sup>1</sup>、坂井互<sup>1</sup>、七戸柳絵<sup>1</sup>、田中七<sup>1</sup>、岩田玲<sup>2</sup>、平賀博明<sup>2</sup>、山本貢<sup>3</sup>、桑原健<sup>4</sup>、松野吉宏<sup>4</sup>

<sup>1</sup>独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 放射線診断科

<sup>2</sup>独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 骨軟部腫瘍科

<sup>3</sup>独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

<sup>4</sup>独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 病理診断科

## 15:10-16:10 デビュー3 診断（脳）座長 掛田伸吾（弘前大学・放診）

### D3-1 異なる画像所見を呈した microcystic meningioma の2例

古賀博人<sup>1</sup>、池辺洋平<sup>1</sup>、清水幸衣<sup>1</sup>、原田太以佑<sup>1</sup>、藤間憲幸<sup>1</sup>、亀田浩之<sup>1</sup>、加藤憲士郎<sup>2</sup>、大塚紀幸<sup>2</sup>、大野桜子<sup>2</sup>、外丸詩野<sup>2</sup>、山口秀<sup>3</sup>、工藤興亮<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北海道大学病院 放射線診断科

<sup>2</sup>北海道大学病院 病理診断科

<sup>3</sup>北海道大学病院 脳神経外科

### D3-2 術後膿瘍と鑑別を要した人工硬膜周囲の液体貯留腔について

小松正典、平賀利匡、菅井康大、松枝怜、森谷洋介、伊勢元晴、大原紳、滝澤一穂、小畑淑恵、鈴木啓介、紺野義浩、豊口裕樹、桐井一邦、鹿戸将史  
山形大学医学部 放射線医学講座

### D3-3 耳下腺腫瘍の鑑別に Arterial Spin Labeling (ASL)が有用であった1例

宿野部晨<sup>1</sup>、岩村暢寿<sup>2</sup>、永谷春香<sup>2</sup>、角田晃久<sup>2</sup>、渋谷剛一<sup>2</sup>、掛田伸吾<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>青森県立中央病院 研修医  
<sup>2</sup>青森県立中央病院 放射線診断・IVR科  
<sup>3</sup>弘前大学大学院 医学研究科 放射線診断学講座

### D3-4 パレコウイルス感染症の6例

野口輝<sup>1</sup>、藪崎哲史<sup>1</sup>、矢吹郁美<sup>2</sup>、大門祐介<sup>2</sup>、木原美奈子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>苫小牧市立病院 放射線科  
<sup>2</sup>苫小牧市立病院 小児科・新生児科

### D3-5 Serum carotenoid level is associated with brain volume on magnetic resonance imaging: A large cohort study

佐々木美穂、掛田伸吾  
弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座

### D3-6 脳転移を認めた甲状腺乳頭癌の一例

橋本玲雄<sup>1,2,3</sup>、渡辺史郎<sup>1,2,4</sup>、平田健司<sup>1,2,4,5</sup>、竹中淳規<sup>1,2</sup>、木村理奈<sup>1,3</sup>、石井宙史<sup>1,2</sup>、  
工藤與亮<sup>1,3,4,5</sup>  
<sup>1</sup>北海道大学大学院医学研究院放射線科学分野画像診断学教室  
<sup>2</sup>北海道大学病院核医学診療科  
<sup>3</sup>北海道大学病院放射線診断科  
<sup>4</sup>北海道大学大学院医学研究院医理工学グローバルセンター  
<sup>5</sup>北海道大学大学院医学研究院医療AI研究開発センター

16:15-16:55 デビュー4 治療 座長 青山英史（北海道大学・放治）

D4-1 頭頸部化学放射線療法中のリンパ球数予測

戸島有香、眞船翔、芦名彩斗、上山凌央、新田健一朗、後町俊夫、土屋高旭、長谷川智一、  
北川未央、染谷正則

札幌医科大学附属病院 放射線治療科

D4-2 進行子宮頸癌に対する根治照射後に膀胱潰瘍を生じた一例★

藤盛良、太田篤、後藤侑世、押金智哉、中野智成、海津元樹、石川浩志

新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科

D4-3 胸郭形状が乳癌術後照射の治療計画に与える影響★

本田幹<sup>1</sup>、石川陽二郎<sup>2</sup>、寺村聡司<sup>2</sup>、伊藤謙吾<sup>2</sup>、山田隆之<sup>2</sup>

<sup>1</sup>東北医科薬科大学 医学部6年

<sup>2</sup>東北医科薬科大学 放射線医学

D4-4 中・下咽頭癌に対する放射線治療における急性期有害事象の検討★

芦名彩斗、眞船翔、後町俊夫、土屋高旭、長谷川智一、北川未央、染谷正則

札幌医科大学 放射線医学講座

ランチョンセミナー（第3会場 大研修室）

第150日本医学放射線学会 北日本地方会  
第95日本核医学学会 北日本地方会

## ランチョンセミナー

# 認知症の日常画像診断： 今なすべきことはなにか？ —臨床・画像・病理連関の意義再考—

座長 | 北海道大学大学院医学研究院 放射線科学分野  
画像診断学教室 教授

**工藤 與亮** 先生

演者 | 東京都健康長寿医療センター 放射線診断科  
部長

**徳丸 阿耶** 先生

2024年6月22日 土 12:00-12:50

北海道大学医学部 大研修室

〒060-0815 北海道札幌市北区北15条西7丁目

当日現地での整理券配布はございません。  
参加ご希望の方は、直接セミナー会場へお越しください。

- ・本セミナーは、医療関係者の皆さまに限り、ご参加いただくことが可能です。
- ・本セミナーの内容（話される内容や投影される文字、写真、図、イラストなど）の無断での複製、転載、改変その他の二次利用はお控えください。

共催：第150日本医学放射線学会 北日本地方会/第95日本核医学学会 北日本地方会  
/エーザイ株式会社/バイオジェン・ジャパン株式会社



Biogen

イブニングセミナー（第1会場 フラテホール）

第150回日本医学放射線学会北日本地方会・  
第95回日本核医学会北日本地方会  
イブニングセミナー



[www.siemens-healthineers.com/jp](http://www.siemens-healthineers.com/jp)

日時：2024年6月22日(土) 17:00～18:00

会場：【第1会場】 北海道大学医学部 フラテホール

座長：沖崎 貴琢 先生  
旭川医科大学 放射線医学講座 教授

演者Ⅰ：三輪 建太 先生  
福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 教授  
Lu-177 核医学治療 dosimetry の概要と  
可能性

演者Ⅱ：辻川 哲也 先生  
福井大学医学部 病態解析医学講座 放射線医学 教授  
世界初臨床用 Photon-counting CT  
“NAEOTOM Alpha” の有用性

共催：第150回日本医学放射線学会北日本地方会・第95回日本核医学会北日本地方会  
シーメンスヘルスケア株式会社

SIEMENS  
Healthineers

✿ MEMO ✿



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

**For <sup>17</sup>O-MRI testing**



Hitachi MRI system

Brain <sup>17</sup>O-MRI  
Provided by Kohsuke Kudo, M.D., Ph.D.,  
Associate Professor, Hokkaido University Hospital



Taiyo Nippon Sanso's solution as a leading oxygen manufacturer  
**Ultra-Pure Oxygen Cryogenic Distillation**  
**A Revolutionary New Process**

Quality Assurance **GMP&ISO9001**

Customizing analytic contents to suit specific needs

Capacity **30kg per year**

Securing of stable supply system

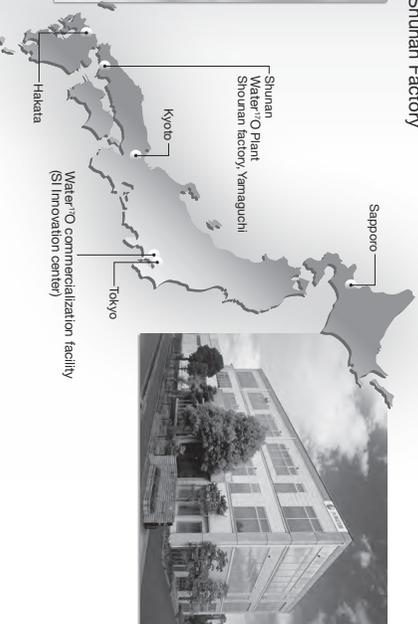
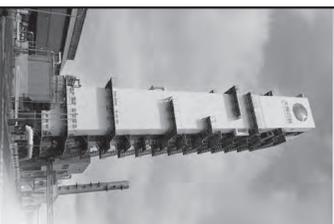
Enrichment **10 atom%**

Dedicated plant to the manufacturing of 10 atom% product



**Location**

● Plant - Yamaguchi Shunan Factory



Water <sup>17</sup>O commercialization facility  
(SI Innovation center)

**Product Specifications**

- Formula: H<sub>2</sub><sup>17</sup>O
- Chemical Purity: > 99.99%
- Packing Size: 10g
- Container:  
Glass vial septum top and  
aluminum crimp seal



| Test                          | Unit   | Specification                          | Method             |
|-------------------------------|--------|--|--------------------|
| Oxygen- <sup>17</sup> O       | atom%  | —                                      | MS                 |
| Oxygen- <sup>18</sup> O       | atom%  | ≥ 10                                   | MS                 |
| Oxygen- <sup>16</sup> O       | atom%  | —                                      | MS                 |
| Appearance                    | —      | Clear, Colorless,<br>No visible object | Visual check       |
| Chemical purity               | %      | > 99.99                                | *                  |
| Na                            | mg/L   | < 2                                    | ICP-MS             |
| Mg                            | mg/L   | < 1                                    | ICP-MS             |
| K                             | mg/L   | < 1                                    | ICP-MS             |
| Ca                            | mg/L   | < 1                                    | ICP-MS             |
| Fe                            | mg/L   | < 0.1                                  | ICP-MS             |
| Cu                            | mg/L   | < 1                                    | ICP-MS             |
| Zn                            | mg/L   | < 1                                    | ICP-MS             |
| NH <sub>4</sub> <sup>+</sup>  | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| F <sup>-</sup>                | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| Cl <sup>-</sup>               | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| Br <sup>-</sup>               | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| NO <sub>3</sub> <sup>3-</sup> | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| F <sup>-</sup>                | mg/L   | < 1                                    | IC                 |
| Total Organic Carbon          | mg/L   | < 5                                    | TOC analyzer       |
| Conductivity                  | mS/m   | < 0.3                                  | Conductivity meter |
| pH                            | —      | 5.5-8.0                                | pH meter           |
| Microbial limit               | cfu/ml | < 1                                    | Membrane filter    |
| Pyrogenicity                  | EU/ml  | < 0.25                                 | LAL                |

\* Chemical purity value is calculated by subtracting the sum total of measured impurities from 100%.



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

TAIYO NIPPON SANSO Corporation

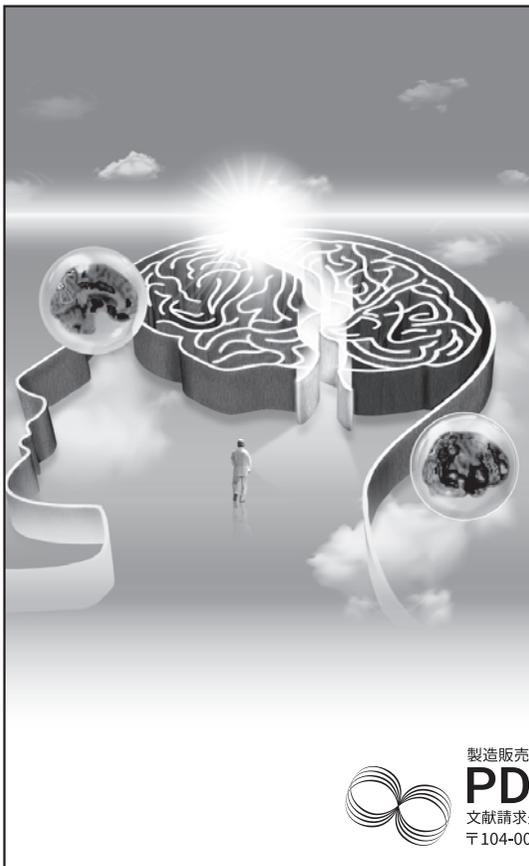
Stable Isotope Dept.

Fuji Bldg. 5-30-9, Shiba, Minato-ku, Tokyo 108-0014 Japan

Tel: +81(3)3439-5897 Fax: +81(3)15439-5883

E-mail: isotope.tns@tn-sanso.co.jp

http://stableisotope.tn-sanso.co.jp



放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**  
処方箋医薬品<sup>注)</sup>

## ニューロライト®注射液 第一

放射性医薬品基準  
(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(<sup>99m</sup>Tc), ジエチルエステル注射液  
技術提携先: Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**  
処方箋医薬品<sup>注)</sup>

## ニューロライト® 第一

放射性医薬品基準  
(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(<sup>99m</sup>Tc), ジエチルエステル注射液 調製用  
輸入先: Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**  
処方箋医薬品<sup>注)</sup>

## イオフェタミン(<sup>123</sup>I)注射液「第一」

放射性医薬品基準 塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(<sup>123</sup>I)注射液

<sup>注)</sup>注意一医師等の処方箋により使用すること。  
※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については電子添文をご参照ください。



製造販売元  
**PDRファーマ株式会社**  
文献請求先及び問い合わせ先 TEL 03-3538-3624  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2022年9月作成



## 記憶の中枢を司る「海馬」を測定する 脳ドック用AIプログラム

目視による確認では難しい小指程度の大きさしかない海馬をAI技術により簡単・短時間で測定し体積を算出します。自分ごと化されにくい認知症予防を、ブレインヘルスケア®(脳の健康促進)としてアプローチして受診者様に気付きを提供し、継続受診を促します。

脳ドック学会ガイドライン基準に合致した認知機能測定ツール

### CQ test®

運用負荷が低いセルフチェック型で簡単に測定できる“試されている感の少ない”テスト



「すべての人につながりを、その日まで」

**Splink, inc.**

☎ 03-3589-2010  
✉ customer@splinkns.com  
会社情報: <https://www.splinkns.com/>



14700140

# 患者さまのために。

お客様に選ばれるソリューションパートナーとして。

今日、医療を取り巻く環境は刻々と変化しています。

高齢化に伴う医療需要の変化や医療制度改革、  
診療報酬改定、多様な医療ニーズへの対応…

これらの直面する変化には、医療安全や医療の質の担保、  
人材の不足・偏在、病院完結から地域完結への移行など、  
様々な問題点や課題があります。

私たちジェイマックスシステムは、  
放射線画像システムのソリューションパートナーとして、  
お客さまの視点に立ち、  
最適なソリューションをご提案いたします。

## 核医学用フュージョンアプリケーション

# FUSION *Plus*

FUSION Plusは、PET/CT装置をはじめ、CT、PET、MR、SPECTの異なる装置間の  
ボリュームデータ同士でFUSION (画像融合) を行える高性能なソフトウェアです。  
PETデータの診断/解析に、またPETセンターや核医学専門の画像ビューアとして、  
多彩な機能で読影をサポートします。

### ユーザーニーズに対応した多数の機能を新搭載！

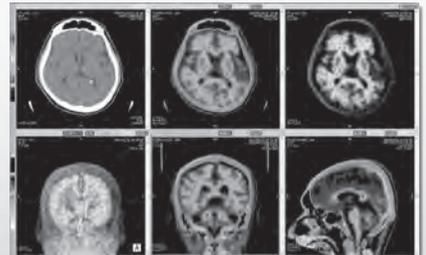
- ・ アミロイドPET検査画像表示  
(SUVR画像表示、各薬剤メーカー推奨のカラー/グレースケール画像の作成)
- ・ PET, CT, MR, SPECTのFUSION対応 ・ 閾値VOI機能
- ・ SUV Max/SUV Peak/平均SUV、SUL計測 ・ MTV及びTLG計測機能
- ・ 過去検査比較機能 ・ Early/Delayed Scanサブトラクション
- ・ 比較表示時自動位置合わせ機能 ・ VOIの記録、再現、コピー機能
- ・ 統合閾値VOI機能 ・ PERCIST機能 ・ Dynamicデータ表示対応
- ・ オブリーク断面、トリミング画像作成機能

医療機器販売名：画像診断用ビューアプログラム JM14001  
医療機器認証番号：227AFBZX00074000

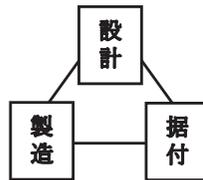
RIS/PACS/レポートをはじめ、遠隔読影、災害対策を踏まえたクラウドサービスなど、  
放射線部門システムのことならJ-MACにお任せください！



### アミロイドPET検査画像に対応！



# 実は、モノづくりも



研究をより快適に  
市販品より特注品

《納品例》



冷却昇降融水  
スタンド\*

《製造例》



攪拌装置\*\*

《製造例》



\*東京都健康長寿医療センター研究所様納品 \*\*特許出願中

AMS企画株式会社 〒108-0071 東京都港区白金台5丁目6番9号303  
<https://ams-plan.com/> info@ams-plan.com

特注品受け付けます。  
ぜひ一度お問い合わせください。



## マイクロンのSaMDの認証/承認取得支援サービス

### 準備フェーズ

製造販売業・製造業の業許可取得 設計手順の構築

QMS (ISO13485)  
JIS T 2304

### 構想フェーズ/試作フェーズ

臨床的位置付け/概念的な要求事項 特許調査/類似品調査 市場調査  
設計開発/プログラミング  
倫理委員会/施設契約 教師データ入手 リスクマネジメント 製品標準書

ISO13485  
JIS T 2304  
ISO14971  
JIS T 81001-5-1  
JIS T 62366-1  
製造業

### 臨床試験フェーズ

PMDA相談 プロトコル作成 倫理委員会/施設契約 SOT作成 単体性能試験/読影試験  
DM 統計解析 CSR作成 製造販売承認申請書/STED作成 申請

GCP  
倫理指針  
製造販売業

### 販売フェーズ

営業 販売 院内設置/トレーニング 不具合管理 製造販売後調査

QMS GVP GPSP  
製造販売業 販売業

### 保険適応フェーズ

戦略相談 臨床研究計画 臨床研究実施 保険審査

・73プロジェクト (16製品は認証/承認取得済み) の受託実績があります。(2024年3月31日 現在)  
・受託実績の詳細はホームページで公開しています ( [https://micron-kobe.com/archives/works/microns\\_samd](https://micron-kobe.com/archives/works/microns_samd) )



株式会社マイクロン  
お問い合わせ

<https://micron-kobe.com/>  
info@micron-kobe.com

# Magnescape®

meglumine gadoterate

Guerbet | 

環状型MRI用造影剤

薬備基準収載

## マグネスコープ® 静注38%シリンジ

Magnescape® iv inj. 38% Syringe  
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品\*

注) 処方箋医薬品: 注意—医師等の処方箋により使用すること  
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および  
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元

ゲルベ・ジャパン株式会社

東京都千代田区麹町6丁目4番6号

<https://www.guerbet.com/ja-jp>

2022年6月作成

マグネスコープ、Magnescapeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。MSG2206L1



信頼に磨かれたテクノロジー

PET診断用  
標識化合物合成用  
サイクロトロン



自己シールド型サイクロトロン  
HM-12S

陽子線  
がん治療システム



医療機器製造承認番号:  
21300BZZ00130000

回転ガントリ照射室  
(社会医療法人財団慈泉会相澤病院様)

私たちは40年以上にわたる加速器技術を  
ベースとして、がんの診断・治療に貢献して  
いきます。



サイクロトロン  
(社会医療法人財団  
慈泉会相澤病院様)



上下配置式陽子線  
治療システム

 住友重機械工業株式会社

産業機器事業部 医療・先端機器統括部営業部

本 社 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower

(〒141-6025)

TEL 03-6737-2566

関西支社 大阪市北区中之島2-3-33 (〒530-0005)

TEL 06-7635-3629

 住重加速器サービス株式会社

営業部

本 社 東京都品川区西五反田7-1-1 (〒141-0031)

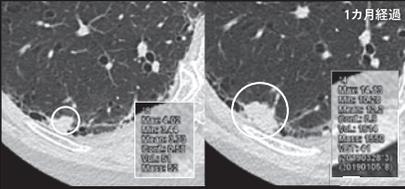
TEL 03-5434-8466



Plus.Lung.Nodule

読影にパラダイムシフトをもたらす

オートトラッキング



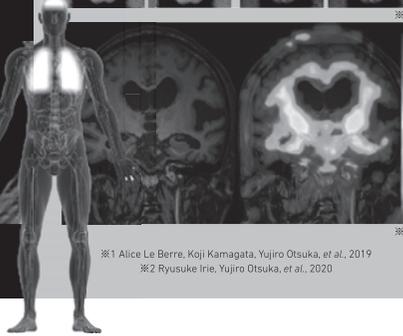
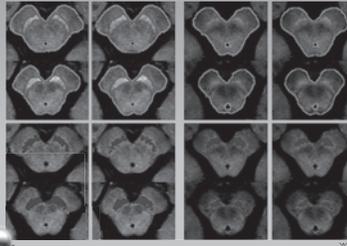
非造影CT:リンパ節のROI表示



一般的名称:汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム  
販売名:Plus.Lung.Noduleプラスラングノジュール  
認証番号 301AGBZX00004000

プラスマンのAIとともに  
医療の限界を超えていく

脳神経領域のAI

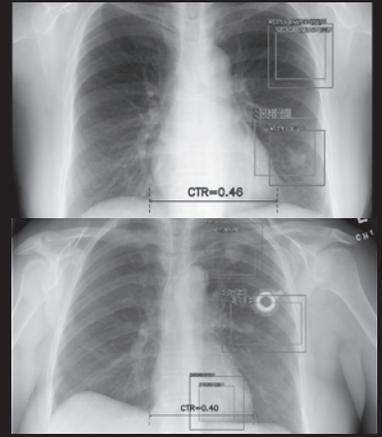


※1 Alice Le Berre, Koji Kamagata, Yujiro Otsuka, et al., 2019  
※2 Ryusuke Irie, Yujiro Otsuka, et al., 2020



Plus.CXR

そこにあるを 確かなものに



一般的名称:汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム  
販売名:Plus.CXRプラスシーエックスアル  
認証番号 301AGBZX00004000



Plusman プラスマン合同会社 | 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-6 2F | TEL: 03-6403-9065 | Email: pm-info@plusmanllc.co.jp | Website: plusmanllc.co.jp



PURPOSEFUL INNOVATION.  
TRUSTED OUTCOMES.

Together, improving life



ゴア®バイアバーン® スtentグラフト  
GORE® VIABAHN®  
Endoprosthesis  
with Heparin Bioactive Surface

ゴア®バイアバーン® VBX  
バルーン拡張型 Stentグラフト  
GORE® VIABAHN® VBX  
Balloon Expandable Endoprosthesis

末梢血管疾患に関する課題解決をリードする企業として、  
複雑な病変への治療ニーズに応じたStentグラフトを提供しています。

Check out  
our new site



販売名:ゴア® バイアバーン® Stentグラフト 承認番号:22800BZX00070000 一般的名称:ヘパリン使用中心循環系Stentグラフト  
販売名:ゴア® バイアバーン® VBX バルーン拡張型Stentグラフト 承認番号:22900BZX00309000 一般的名称:ヘパリン使用中心循環系Stentグラフト  
GORE、ゴア、Together, improving life、バイアバーン、バイバーエックス、VBX、VIABAHNおよび記載のデザイン(ロゴ)は、W. L. Gore & Associatesの商標です。  
© 2024 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 231202850-JA1 MARCH 2024

製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.  
製造販売元 日本ゴア合同会社  
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル  
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremedical.com/jp



Canon

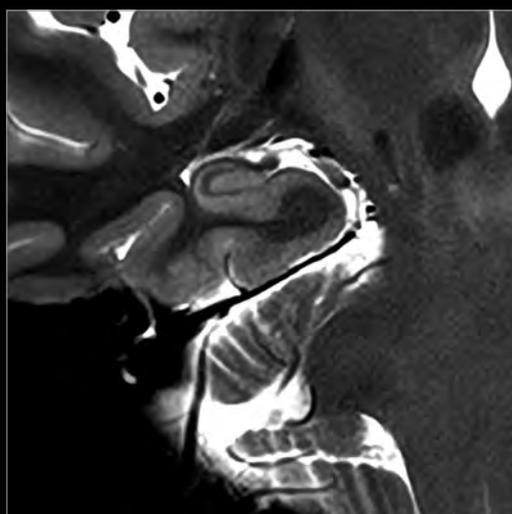
# 今ある画像を 超解像へ

Original



Matrix 320 x 320

Precise IQ Engine (PIQE)



Recon Matrix 960 x 960

## さらなる進化を遂げたDLR-MRI

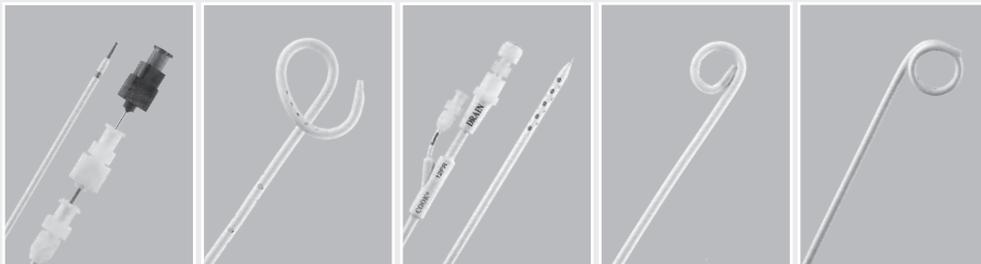
### Precise IQ Engine (PIQE)

ディープラーニングを用いた再構成処理により、ノイズを除去し、低空間分解能の画像から高空間分解能の画像を再構成する超解像技術。PIQEにより、鮮鋭度およびSNRを向上させた画像が得られます。

Deep Learning Reconstruction (DLR)

本システムは画像再構成に用いるネットワーク構築にDeep Learningを使用しており、本システム自体に自己学習機能を有していません。

# Doctor choice, Patient Focus



## PRODUCTS FOR PERCUTANEOUS DRAINAGE



製造販売元  
クックメディカルジャパン合同会社  
〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1  
中野セントラルパークイースト  
TEL:03-6853-9470  
cookmedical.co.jp

販売名: COOKドレナージカテーテルセット  
認証番号: 303AABZX00033000  
販売名: COOKアクセスセット  
認証番号: 302AABZX00031000

© COOK 03/2024 IR-D69981-JA-F



## イオパミドール注[F]

非イオン性尿路・血管造影剤 イオパミドール注射液  
処方箋医薬品<sup>注)</sup> 薬価基準収載

イオパミドール150注[F]  
50mL/200mL

イオパミドール300注[F]  
20mL/50mL/100mL

イオパミドール370注[F]  
20mL/50mL/100mL

イオパミドール300注 シリンジ[F]  
50mL/80mL/100mL/150mL

イオパミドール370注 シリンジ[F]  
50mL/65mL/80mL/100mL



## IOHEXOL

## イオヘキソール注[F]

非イオン性造影剤 イオヘキソール注射液  
処方箋医薬品<sup>注)</sup> 薬価基準収載

イオヘキソール300注[F]  
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール350注[F]  
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール240注 シリンジ[F]  
100mL

イオヘキソール300注 シリンジ[F]  
50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL

イオヘキソール350注 シリンジ[F]  
70mL/100mL

注): 注意一医師等の処方箋により使用すること。

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元  
(資料請求先)



富士製薬工業株式会社

〒939-3515 富山県富山市水橋社ヶ堂1515番地  
<https://www.fujipharma.jp/>

Micro Catheter  
**Camelion**<sup>®</sup>

HF *Straight Spinner Plus* PIXIE *LP* PIXIE<sup>SR</sup> MARVEL

GUIDE WIRE  
**M-Lead**<sup>®</sup>

一人でも多くの**生命**を救いたい

**Pinnacle Blue**<sup>®</sup>

TMP Micro Balloon Catheter

販売名: TMPマイクロカテーテル 承認番号: 21600BZZ00094000  
販売名: TMPガイドワイヤー 承認番号: 23000BZX00220000  
販売名: TMPマイクロバルーンカテーテル 承認番号: 22600BZX00534000



株式会社  
東海メディカルプロダクツ

〒486-0808 愛知県春日井市田楽町字更屋敷 1485 番地 TEL.0568-81-7954 FAX.0568-81-7785  
URL: <http://www.tokaimedpro.co.jp/>



DO LESS.

CARE MORE.



**MEDRAD**<sup>®</sup> Centargo  
CT Injection System

操作の時間は最小限に 患者さんへの思いやりは最大限に  
造影検査をさまざまな角度から効率化。より多くの時間を患者さんのケアのために。  
それは医療を行う上でとても大切なこと。MEDRAD<sup>®</sup> Centargoが目指すこれからの検査のかたち。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.

管理医療機器 / 多相電動式造影剤注入装置  
販売名 / Centargo CTインジェクションシステム  
認証番号 / 302AABZX00091000

製品に関する詳細情報は、各製品の取扱説明書、添付文書をご参照ください。

お問合せ  
サービスコール **0120-60-9040**  
..... 24時間サービスコール対応

製造販売業者  
**バイエル薬品株式会社**  
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001  
E-Mail: [BYL-RAD-CS@bayer.com](mailto:BYL-RAD-CS@bayer.com)



製品の詳細は、  
二次元コードから  
弊社Webサイトで  
ご覧いただけます。

核医学診断用ポジトロンCT装置

# Vrain

Vision+Brain

高精細PET検査を省スペースで

- 理想的な半球型検出器配列を世界初搭載
- 245psの時間分解能を誇るTOF技術搭載により高精細撮像が可能に
- わずか2㎡のフットプリントで、既存の検査スペースを最大限に活用可能



人×技術でNext Stageへ

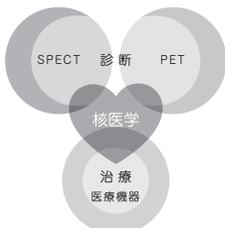


株式会社 アトックス

- 本社 / 事業開発部 (頭部PET開発室)  
〒108-0014 東京都港区芝四丁目11番3号 TEL. (03)6758-9000 FAX. (03)3453-3821
- RI・医療事業部署  
東海営業所 TEL. (029)282-1662 大洗営業所 TEL. (029)266-1331  
東京営業所 TEL. (04)7141-1321 大阪営業所 TEL. (06)6384-6730

nihon  
medi+physics

for the happiness



明日の幸せを願い、「診る」そして「治す」核医学。

私たちは、がんや心臓病、脳血管疾患および認知症などの早期発見に役立つSPECT・PET検査用放射性医薬品や、がん治療用の医療機器、治療薬などの創出を通じ、これからも皆様の健康に貢献します。

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号 TEL (03) 5634-7006 (代)  
<https://www.nmp.co.jp/>

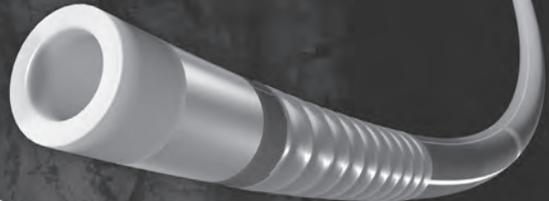
 日本メジフィジックス株式会社

2019年4月改訂

# LEONIS Mova (レオニスムーバ®)

## 混沌からの脱出

新しいマイクロカテーテル操作の時代へ



販売名：ステアリングマイクロカテーテル  
医療機器承認番号：22600BZX00482000

【製造販売業者】

**SBカワスミ株式会社**

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号

【お問い合わせ先電話番号】

東京 ☎03-5462-4824

札幌 ☎0133-60-2400

仙台 ☎022-742-2471

大阪 ☎06-7659-2156

名古屋 ☎052-726-8381

北関東 ☎0495-77-2621

広島 ☎082-542-1381

福岡 ☎092-624-0123

住友ベークライト株式会社と川澄化学工業株式会社は医療機器事業を2021年10月1日に統合し、「SBカワスミ株式会社」として新たにスタートしました。



# ASAHI Meister S14

MICRO GUIDE WIRE

# ASAHI Veloute Ultra

MICROCATHETER

ガイドワイヤーとカテーテルの一体思考

細径システムが新たなSTAGEへ到達する (Transarterial Ablation: TAA)

GET THE OFFICIAL ASAHI INTECC  
APP TO FIND OUT MORE ABOUT  
THIS AND OUR OTHER PRODUCTS



YOUR DREAMS. WOVEN TOGETHER.

製造販売元

**ASAHI INTECC**

朝日インテック株式会社

〒489-0071 愛知県瀬戸市曉町3番地100  
TEL:0561-48-5551 FAX:0561-48-5552  
www.asahi-intecc.co.jp

販売元

**ASAHI INTECC J-sales**

朝日インテックJセールス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル5階  
TEL:03-6433-3100 FAX:03-5715-4700  
注文受付FAX:0570-000-675  
www.asahi-inteccj.com

ASAHI Meister S14

販売名：IVR ガイドワイヤーⅢ  
医療機器承認番号：22800BZX00210000  
特定保険医療材料機能区分：血管造影用ガイドワイヤー  
微細血管用

ASAHI Veloute Ultra

販売名：マイクロカテーテルⅧ  
医療機器承認番号：23000BZX00369000  
特定保険医療材料機能区分：血管造影用マイクロカテーテル  
オーバーザワイヤー 選択的アプローチ型 (ブレードあり)

# Avenir

Embolic Coil



New  
PICO Model  
0.010"

*Safety, Speedy, Smoothly*

販売名: Wallaby Avenir コイルシステム 一般的名称: 中心循環系血管内塞栓促進用補綴材 医療機器承認番号: 30200BZ100008000

選任製造販売業者

**日本ライフライン株式会社**

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号  
<https://www.jll.co.jp>

**JLL** Japan Lifeline



**TERUMO**  
INTERVENTIONAL  
SYSTEMS

## High Volume & Mechanical Occlusion

高いパッキングボリュームで  
太い血管における塞栓力の向上を目指しました

# AZUR<sup>®</sup> 35

膨潤型血管内塞栓用コイル

一般的名称: 中心循環系血管内塞栓促進用補綴材  
販売名: テルモ末梢血管塞栓用コイルシステムAZUR35 医療機器承認番号: 23000BZX00020  
AZUR 35はテルモ末梢血管塞栓用コイルシステムAZUR35の登録商標です。  
※本製品の詳細は添付文書をご参照ください。

※写真は実際の大きさとは異なります。

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 [www.terumo.co.jp](http://www.terumo.co.jp)

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。  
テルモ、AZURはテルモ株式会社の登録商標です。  
©テルモ株式会社2018年5月



Creating a world where  
healthcare has no limits



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00～18:00※土・日・祝を除く

[gehealthcare.com](http://gehealthcare.com)

**PHILIPS**

PHILIP

**It's not just helium-free  
MR operations.**

**It's excellent quality images  
and patient-centric workflow.**

ヘリウムフリーのMR運用とAIによるタスクサポートにより  
生産性の高い持続可能なMR検査体験を全ての人へ  
Together, we make life better.

innovation  you

株式会社 フィリップス・ジャパン  
[www.philips.co.jp/healthcare](http://www.philips.co.jp/healthcare)

販売名：フィリップス Ambition 1.5T  
医療機器認証番号：231AFBZX00015000  
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器  
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.  
またはその他の会社の商標または登録商標です。  
©2022 Koninklijke Philips N.V.

stryker

# Peripheral interventions

## Target Detachable Coils



**Target 360**  
Detachable Coils



**Target Nano**  
Detachable Coils



**Target XL**  
Detachable Coils



**Target XXL**  
Detachable Coils

販売名: Target デタッチャブル コイル 医療機器承認番号: 22300BZX00366000

Stryker or its affiliated entities own, use, or have applied for the following trademarks or service marks: Stryker, Target. All other trademarks are trademarks of their respective owners or holders. The absence of a product, feature, or service name, or logo from this list does not constitute a waiver of Stryker's trademark or other intellectual property rights concerning that name or logo.

Copyright © 2024 Stryker | AP002602 v1.0

製造販売元

**日本ストライカー株式会社**

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 飯田橋ファーストタワー  
tel:03-6894-0000

[www.stryker.com/jp](http://www.stryker.com/jp)

**Embosphere®**  
MICROSPHERES

**MERITMEDICAL®**



**エンボスフィア®**

販売名: エンボスフィア 医療機器承認番号: 22500BZX00269000

製造販売業者

**メリットメディカル・ジャパン株式会社**

〒163-0531 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル

<https://www.merit.co.jp>

製品ご使用の際は、添付文書あるいは取扱説明書をご確認ください。

©2024 Merit Medical Systems. All rights reserved. All trademarks are property of their respective owners.



■ 注文・納期・在庫のお問い合わせ

カスタマーサービス TEL.03-5989-0200 FAX.03-5909-5851

■ 製品関連・資料請求

お客様AZセンター TEL.03-5989-0201 FAX.03-5909-5402

20<sup>th</sup>

*i*-ED COIL  
Detachable Coil

※「*i*-ED COIL」は(株)カネカの登録商標です。

販 売 名：i-EDコイル  
医療機器承認番号：30100BZX00069000  
保険医療材料請求区分：塞栓用コイル・コイル・電気式デタッチャブル型

【製造販売元】

株式会社 **カネカ**

〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18  
TEL.06-6226-5256

【販売元】

株式会社 **カネカメディックス**

<https://www.kaneka-med.jp/>

東京事業所 〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32 (アーク森ビル)

TEL.050-3181-4100

大阪事業所 〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18 (中之島フェスティバルタワー) TEL.050-3181-4060

末梢用ガイドングシースキット

# Parent® Select

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

血管内治療ストラテジーに適した

ガイドングシースサイズを“Select”する



5Fr  
内径  
0.082"

4.5Fr  
内径  
0.075"

Parent® Select 4575

Parent® Select 5082

末梢用ガイドングシースキット

# Parent Plus®

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

変わらぬ性能で

安定したEVT手技を

サポートします



6Fr

4.5Fr

3Fr

末梢用ガイドングシースキット

# Parent Cross®

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

デバイス通過性と

末梢到達性に

フォーカスした

ガイドングシース

の選択肢



7Fr

6Fr

承認番号: 23100BZX00050000



メディキット株式会社

発売元:メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201

製造販売元:東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL.0982-53-8000

営業所/東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・松山・福岡・宮崎 流通倉庫/宮崎県日向市・千葉県佐倉市

<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>

# Interventional Oncology and Embolization

Boston Scientific  
Advancing science for life™

SUCCEEDO™



EMBOLD™  
Fibered Coil



Breakthrough™  
2 Marker



Interlock™-18 Coil

Interlock™-35 Coil

Interlock-35 Coil  
販売名: Interlock-35 コイル  
医療機器承認番号: 22600BZX00207000

Interlock-18 Coil  
販売名: Fibered IDC コイル  
医療機器承認番号: 22100BZX01103000

Breakthrough  
販売名: マイクロカテーテル2  
医療機器承認番号: 21700BZZ00471000  
製造販売業者: 株式会社ハイレックスコーポレーション

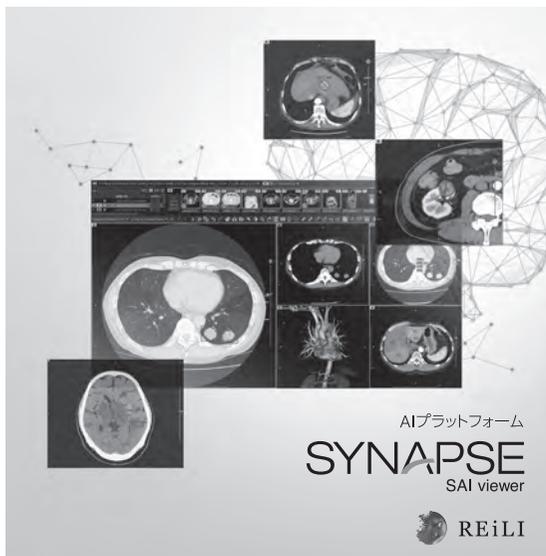
SUCCEEDO  
販売名: HB-IVR ガイドワイヤー  
医療機器承認番号: 21300BZZ00438000  
製造販売業者: フィルメック株式会社

EMBOLD  
販売名: EMBOLDコイル  
医療機器承認番号: 30400BZX00284000

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス  
[www.bostonscientific.jp](http://www.bostonscientific.jp)

PI-1853111-AA (202404)

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご連絡ください。  
©2024 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.  
All trademarks are the property of their respective owners.



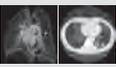
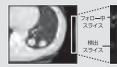
AIプラットフォーム  
**SYNAPSE**  
SAI viewer  
REiLi

AI in Workflow, AI for Solution.

読影ビューワ機能

| 読影基本機能が強化   | 3D表示機能がさらに充実  | 所見文作成支援機能を搭載                          |
|---|---|---------------------------------------|
| 画像配置を伴うレイアウト、異なる検査の比較読影など、日ごろ行う操作をシームレスに利用できるように進化しました。 | サジタル、コロナル断面、ボリュームレンダリングやMIP画像など2D、3D表示を組み合わせた読影が可能になりました。 | 計測結果や臓器読影結果を融合した新しい定型文機能の利用が可能となりました。 |

画像解析オプション All-In-one 3つの技術アプローチがここに結実

| 臓器セグメンテーション  | コンピュータ支援診断  | ワークフローの効率化  |
|--|---|---|
| <p><b>解剖学的構造を認識</b></p> <p>臓器セグメンテーションでコンピュータ支援診断、性状分析の対象領域を設定します。</p>  <p>販売名：画像処理プログラム FS-AI683 型</p> | <p><b>病変の検出を支援</b></p> <p>コンピュータ支援診断で肺結節の候補を推定。フォロー対象のスライスを選択し、検出したスライスを緑色に表示します。</p>  <p>販売名：肺結節検出プログラム FS-AI688 型</p> | <p><b>レポート作成を支援</b></p> <p>SAI viewerで抽出した領域に対して、所見文に記載する性状を推定し、複数の所見文候補を提示します。</p>  <p>販売名：画像診断ワークステーションプログラム FS-V686 型</p> |

■ 製造販売業者：富士フイルム株式会社 販売業者：富士フイルムメディカル株式会社 ■ 「SYNAPSE SAI viewer」は以下の医療機関を含む製品の総称です。  
 ・SYNAPSE SAI viewer 用 画像表示プログラム (販売名：画像診断ワークステーション用プログラム FS-V686 型 認証番号：231ABZXX0029000)  
 ・SYNAPSE SAI viewer 用 肺結節検出プログラム (販売名：肺結節検出プログラム FS-AI688 型 承認番号：302008ZX00150000)  
 ・SYNAPSE SAI viewer 用 肋骨骨折検出プログラム (販売名：肋骨骨折検出プログラム FS-AI691 型 承認番号：30300BZX00244000)  
 ・SYNAPSE SAI viewer 用 画像処理プログラム (販売名：画像処理プログラム FS-AI683 型 認証番号：231ABZXX0029000)



富士フイルムメディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル Tel.03-6419-8040 <https://fujifilm.com/fms/>

一般的名称：超電導磁石式全身用MR装置  
販売名：MRI装置 uMR Omega  
承認番号：304AIBZX0001000

**uMR Omega**  
ACCESS. UNCOMPROMISED



商品サイトリンク



**Benchmark Homogeneity**  
 0.960 ppm @ 50cm DSV<sup>1</sup>  
 0.160 ppm @ 40cm DSV<sup>1</sup>  
 0.029 ppm @ 30cm DSV<sup>1</sup>

Ultra-Wide Bore

*AiFi* Technology  
EasySense

*AiFi* Technology  
SuperFlex Coil

*AiFi* Technology  
DeepRecon

*AiFi* Technology  
ACS

*AiFi* Technology  
QScan



# C-STOPPER COIL

独自のコイルシェイプによる塞栓効果とダブル・イン・コイル構造による固定力  
再開通リスクの低減と一塞栓当たりに対するコイル使用本数減少を目的に開発したマイクロコイル  
それがC-ストッパー<sup>®</sup>です。

独自のコイル形状、  
柔軟構造による塊状形成

コイル素線径を上げ、  
塞栓目的血管内の体積占有率を向上

2サイズバリエーション

0.016inch Anchor Coil Filling Coil  
0.014inch Filling Coil



製品構造

0.016" Anchor Coil 

0.016" Filling Coil 

0.014" Filling Coil 

販売名：C-ストッパー  
承認番号：21600BZZ00129000  
医療機器分類：高度管理医療機器(クラスIV)

※本製品につきましては、製造販売元もしくは取扱販売店までお問い合わせください。

【製造販売元】

**PIOLAX**

株式会社 **パイオラックス** メディカル デバイス  
〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2265-3

【商品に関するお問い合わせ先】

TEL:045-517-9740 FAX:045-811-8560



株式会社 ほくやく・竹山ホールディングス



Medical Support Service Provider

**生命と健康への貢献**  
「医師、医療スタッフとともに  
人々の生命と健康を守る」という  
創業以来の使命感のもと  
社会貢献度の高い仕事と  
誇りを持ち、  
日々努力を続けております。

血液浄化

低侵襲機器

内視鏡

整形外科

「専門領域に特化した支援・サポート」

眼科

脳神経外科

ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に  
特化した専門担当部門を設けています。

テクニカルサポート

循環器

循環器外科

画像診断機器



**株式会社 竹山**

本社 / 〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5

☎011-611-0100 (代表)

代表取締役社長 土田 拓也

<https://www.takeyama.co.jp>

●ほくたけメディカルトレーニングセンター「ヴァレージプラス」/ 札幌市中央区北11条西14丁目1番1号 (ほくやくビル4F) ・☎011-700-5833 <https://www.takeyama.co.jp/villageplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

**札幌圏** 中央支店：☎011-859-8714 北支店：☎011-789-1020 新札幌支店：☎011-859-8717  
北大支店：☎011-859-8712 札幌大支店：☎011-859-8713 西支店：☎011-668-2526  
札幌駅前支店：☎011-859-8711 札幌駅前支店：☎011-676-6263 札幌駅前支店：☎011-859-8722  
**道央・道南圏** 室蘭支店：☎0143-45-1221 苫小牧支店：☎0144-53-2101 小樽支店：☎0134-29-4524  
岩見沢支店：☎0126-25-6992 函館支店：☎0138-83-5000  
**道東・道北圏** 釧路支店：☎0154-25-2241 北見支店：☎0157-31-3224 帯広支店：☎0155-35-5800  
旭川支店：☎0166-73-3011 旭川支店：☎0166-73-3011 旭川支店：☎0166-73-3011  
空知支店：☎0125-54-3465 道北支店：☎01654-3-9955  
**首都圏** 東京支店：☎03-3814-0103 横浜営業所：☎045-232-3310



GE HealthCare

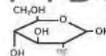


# FASTlab™ 2 multi-tracer platform

それは診断薬の未来を鮮やか(マルチ)に彩る



**<sup>18</sup>F-FDG**



**VIZAMYL™**  
Flutemetamol (<sup>18</sup>F)  
Injection

商品名: VIZAMYL™ (ビザミル™)  
一般名: フルテメタモル(18F)  
\*オプション



## FDGとビザミル

### 1台で2つの診断薬が合成可能な日本初のPET用薬剤合成装置

PET薬剤合成用の放射線医薬品合成設備FASTlab2は、複数のPET用薬剤を勘弁かつ効果的に製造することが可能な、フルパッケージング・カセット方式を採用したフレキシブル合成プラットフォームです。FDG、もしくはVIZAMYL合成用カセットを使用することにより、各々 [18F] FDG/VIZAMYLを簡便に効率よく合成することが可能です。

## シンプルワークフロー・低被ばく

FASTlab/FASTlab2は、従来機から継承されたカセット交換方式を採用しながら、さらにカセット内に予め試薬類やカラム類が充填・セットされた「フルパッケージングカセット方式」。フルパッケージングカセット方式を採用することによりカセット組立時やセット時のエラーによる液漏れなどの合成トラブルを減少させると同時に、簡便・短時間に合成準備が可能となっています。また、3wayバルブ形状や一体成型のカセット細部および反応器の形状を見直すことにより、従来機と比較して高い合成性能を達成しています。

[FASTlab2]  
医療機器承認番号: 23100B2X00015000  
放射性医薬品合成設備 FASTlab 2

\* VIZAMYL (ビザミル) はGEの登録商標であり、一般名称はフルテメタモル (<sup>18</sup>F) です。

記載内容に関しては**お断りなく変更**することがございます。ご了承ください。  
【JB63748JA(1)】【JB59357JA】【JB65824XA】【JB07729JA】

GEヘルスケア・ジャパン  
カスタマー・コールセンター 0120-202-021



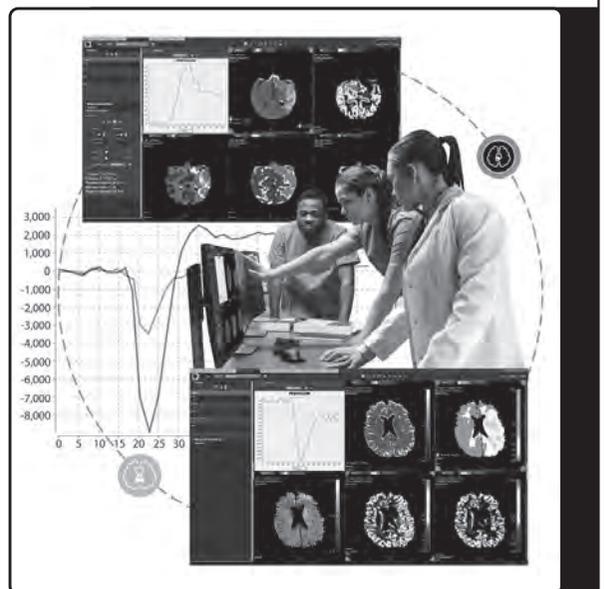
## 急性期脳卒中画像評価支援ソリューション

シームレスなワークフローと精度の高い自動解析で迅速且つ最適な意思決定をサポートします。

Olea Medical®は、急性期脳卒中中の画像評価支援に特化したMRI&CTアプリケーション Olea Sphere®を開発して参りました。  
搭載されている各種アプリケーションは、数分以内に脳卒中中の解析レポートを作成することで、緊急時のトリアージ、診断、治療方針検討を支援します。

### Olea Sphere®脳卒中アプリケーションの主な特徴

- 各種パラメータの自動計算：DWI（灌流）解析、パーフュージョン解析など、脳卒中中の診断に必要な各種パラメータを自動計算し提供することで診断所見の信頼性を高めます。
- 正中線の自動検出：脳領域を自動的に左右に分割することで、左右差（異常値）の判定を支援します。
- 最適化されたアーチファクト除去：不要なアーチファクトを最小限に抑えることで画質を向上させます。
- 関心領域の体積算出、解析：各種マップのしきい値に基づいた体積計算を容易にし、脳卒中画像評価を支援します。



### ベイズ法パーフュージョン解析

Olea Medical®は、独自の計算方式でノイズの影響を受けにくいパーフュージョン解析を実現します。この特性はパーフュージョン撮影における造影剤投与量を半減させることを可能とし、頭部パーフュージョン解析に革命をもたらしました。

#### この画期的なアプローチにはいくつかの利点があります：

1. フレキシブルな画像取得：造影剤の投与量を減らしても質の高い解析結果が得られる。
2. 同等の画像：造影剤を満量投与した際と同等の画像を得られる。
3. リスクの軽減：患者様の造影剤に関連するリスクが軽減される。
4. コスト削減：パーフュージョン画像検査に係る費用を最小限に抑えられる。



〒100-8142 東京都千代田区大手町二丁目6番4号 常盤橋タワー  
長瀬産業株式会社 未来共創室 開発一課

- 問い合わせメール med-eq@nagase.co.jp ● TEL ; 03-3665-3161 ● FAX : 03-3665-3162



© 2022 Cardinal Health. All Rights Reserved.  
CARDINAL HEALTH, Cardinal HealthロゴはCardinal Healthの商標又は登録商標です。

**Argyle™ Fukuroi**  
PICCキット 耐圧タイプ

# Pressure Resistant PICC

## カテーテルの挿入性と耐圧性の両立

Argyle™ Fukuroi PICCキットの特長である、  
カテーテルの挿入性をそのままに、  
耐圧性能の向上により  
造影CT時の造影剤高圧注入が可能です。

一般的名称 : 末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテル  
販売名 : PICC キット  
医療機器承認番号 : 219005ZX00862000  
クラス分類 : IV 高度管理医療機器



お問い合わせ先  
カーディナルヘルス株式会社  
Tel : 0120-917-205  
cardinalhealth.jp

Penumbra 

# Ruby GEN II EMBOLIZATION SYSTEM

Ruby® COIL SYSTEM/POD® SYSTEM

最大径40mmのサイズラインナップにより、  
腹部領域における様々な症例において、  
コイル治療の選択肢が広がります。

製造販売業者

株式会社 **メディコ ヌ ヒラタ**

販売名 : Penumbra PC400 コイルシステム  
承認番号 : 22400BZX00294000

本 部 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀3丁目8番8号 ☎06-6443-2288  
<http://www.medicos-hirata.co.jp/> PHL041230201FB23(01)0000(00)/0000

# 謝辞

この度の第150回日本医学放射線学会 北日本地方会および第95回日本核医学会 北日本地方会の開催にあたりましては、下記の各団体、各企業より格別のご支援を賜りました。ここに謹んで御礼を申し上げます。

当番世話人 工藤 與亮

AMS 企画株式会社  
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社  
GE ヘルスケアファーマ株式会社  
株式会社ジェイマックシステム  
OLEA MEDICAL  
PDR ファーマ株式会社  
SB カワスミ株式会社  
United Imaging Healthcare Japan 株式会社  
エーザイ株式会社  
カーディナルヘルス株式会社  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社  
クックメディカルジャパン合同会社  
ゲルベ・ジャパン株式会社  
シーメンスヘルスケア株式会社  
テルモ株式会社  
日本ライフライン株式会社  
バイエル薬品株式会社  
プラスマン合同会社  
ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社  
メディキット株式会社  
メリットメディカル・ジャパン株式会社  
株式会社 Splink  
株式会社アトックス  
株式会社カネカメディックス  
株式会社パイオラックスメディカルデバイス  
株式会社フィリップス・ジャパン  
株式会社マイクロン  
株式会社メディコスヒラタ  
株式会社竹山  
株式会社東海メディカルプロダクツ  
住友重機械工業株式会社  
大陽日酸株式会社  
朝日インテックJセールス株式会社  
日本ゴア合同会社  
日本ストライカー株式会社  
日本メジフィジックス株式会社  
富士フイルムメディカル株式会社  
富士製薬工業株式会社

(敬称略、順不同)